

Title	三田哲学会例会記録
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1981
Jtitle	哲學 No.72 (1981. 1) ,p.145- 145
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000072-0145

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田哲学会例会記録

昭和55年度には下記のシンポジウムが開催された。

三田哲学会開催シンポジウム

主題 文化と適応

昭和55年12月5日（金）午後1時—5時

於三田 517 番教室

提題者

岸 由 二（経済学部助手） 動物学からみた文化と適応

古 崎 敬（文学部教授） 知覚と環境

近 森 正（文学部教授） レンネル島における海洋適応
——適応の三つの部分

沢 田 允 茂（文学部教授） アナロジーと還元——理論構
成における適応

討 論 者

宇 野 善 康（文学部教授）

磯 野 直 秀（経済学部助教授）

約100名の参加者を得、会はおよそ4時間に及んだ。各提題者の報告はきわめて充実したものであったが、時間の制約もあって討論がもうひとつ噛合わなかった。幹事一同の準備不足も否み難く、その点を反省している。